九重町第５次総合計画

基本構想・基本計画（案）

現在、九重町第５次総合計画の策定を進めているところですが、基本構想・基本計画（案）が出来ましたので皆さんにお知らせします。

基本構想

今後10年九重町がめざすべき姿や基本理念を示し、それを実現するための基本的な方針を示したものです。

みんなでつくるこころ豊かで、しなやかなまち

すべての人々が協働してそれぞれの役割を果たし、社会・経済の様々な環境変化にも耐え得るしなやかなまちづくりを推進します。

手と手をつなぎ、誰ひとり取り残さないまち

人と人、人と資源が世代や分野を超えて、ともに助け合い・支え合い、誰ひとり取り残さないまちづくりを推進します。

「ひと・モノ・お金」が循環し、活力あふれるまち

地場産業の育成を図り、地域資源を活用して稼げる、足腰の強い産業を創造し、持続可能な活力あふれるまちづくりを推進します。

キャッチフレーズ

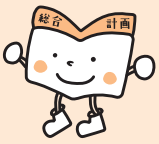
未来（みらい）へつなごう！豊（ゆた）かなこころと癒（い）やしの自然（しぜん）

～みんなでつなぐ　未来への　バトン～

こどもたちの夢を育み、希望をかなえるまち

こどもたちがふるさとを愛し、自ら学び、自ら行動し、それぞれが思い描く夢や希望を実現できるよう、学校・家庭・地域が協力し合い、希望をかなえるまちづくりを推進します。

笑顔があふれ、安心して暮らし続けられるまち

豊かな自然環境を保全しながらも、道路や河川、交通、情報ネットワーク等のインフラを管理し、災害等に対して安全性が高く、安心して暮らし続けられるまちづくりを推進します。

みなさんにいただいた九重町への想いから町のキャッチフレーズや基調を描きました。また、今回は次世代を担う若者（中学生）の想いも反映した、１０年後の私たちに向けたメッセージ・町のめざすべき姿となります。